**（一社）アジアパシフィックABAネットワーク QASP-S ®カリキュラム**

**講習時間トータル188時間、4ユニット各45時間プラス8時間集中講習**

**タスクリストの色分け: A 自閉症スペクトラム障害 15 時間**

**B 法的・倫理的・職業的配慮10 時間**

**C ABAの基本原則35 時間**

**D 先行介入20 時間**

**E スキル習得のプログラミング40 時間**

**F 行動低減介入20 時間**

**G データ収集と分析20 時間**

**H アセスメント20 時間**

**I トレーニングとスーパービジョン8 時間**

**ユニット 1: ABAの基本原則と倫理入門 (45時間、15週)**

**応用行動分析学の基本原理（概念と原理） - 計35時間（12週間 )**

第一週 (２時間)

1-1. 科学的理解（記述、予測、制御）、科学の6つの態度、応用行動分析学の7つの次元

**QASP-Sのタスクリスト: C-12, C-13, C-14**

第二週 (3時間)

1-2. 行動と環境-死人テスト、形態と機能

**QASP-Sのタスクリスト: C-5, QBAのタスクリスト: E-2**

第三週 (3時間)

1-3. レスポンデント行動、オペラント行動、レスポンデント条件付け、オペラント条件付け

**QASP-Sのタスクリスト: C-2, QBAのタスクリスト: C-3**

第四週 (3時間)

1-4. 強化と弱化（正と負）

**QASP-Sのタスクリスト: C-6, QBAのタスクリスト: C-6**

第五週 (3時間)

1-5. 消去、消去の副作用 (消去バースト、自発的回復、 復活、そして更新)

**QASP-Sのタスクリスト: C-10, QBAのタスクリスト: C-11. \*講師田中**

第六週 (3時間)

1-6. 強化の基本スケジュール（固定間隔、固定比率、変動間隔、変動比率）、行動対比

**QASP-Sのタスクリスト: C-9, E-5, QBAのタスクリスト: C-10, E-5**

第七週 (3時間)

1-7. 4(3)項随伴性、行動の隣接性、系統的・発生的な歴史

**QASP-Sのタスクリスト: C-1, QBAのタスクリスト: C-1, C-2**

第八週 (3時間)

1-8. 動機付け操作、非条件性動機付け操作（例：飽和、遮断）

条件性動機づけ操作（CMO-R、CMO-T、CMO-Sなど）。

**QASP-Sのタスクリスト: C-4, QBAのタスクリスト: C-5, C-13, D-3**

第九週 (3時間)

1-9. 刺激、刺激性制御、弁別刺激、刺激デルタ、SD-p（弱化の弁別刺激）、般化、弁別、反応

**QASP-Sのタスクリスト: C-3, QBAのタスクリスト: C-4 E-5**

第十週 (3時間)

1-10. 条件性と非条件性強化子と弱化子

**QASP-Sのタスクリスト: C-8, QBAのタスクリスト: C-8**

第十一週 (3時間)

1-11. 基本的言語オペラント (マンド、タクト、エコーイックとイントラバーバル)

**QASP-Sのタスクリスト: C-11, QBAのタスクリスト: C-12**

第十二週 (3時間)

I-12. マッチングの法則

**QASP-Sのタスクリスト: C-7, QBAのタスクリスト: C-7**

**法的・倫理的・職業的配慮I - 法律、倫理、職業上の考慮事項I - 合計10時間（3週間)**

第十三週 (3時間)

1-13. QABAの倫理規定

**QASP-Sのタスクリスト: B-1, QBAのタスクリスト: B-1**

第十四週 (3時間)

1-14. HIPAA規制（制限を含む守秘義務、報告義務、報告文書、警告義務と保護義務の比較など）、日本の規制や慣例との比較

**QASP-Sのタスクリスト: B-3, QBAのタスクリスト: B-4**

第十五週 (4時間)

1-15. 教育法（IDEA、LRE、IEP、ADA、Rehabilitation Act、504 Planなど）日本の規制や慣例との比較、ポジティブ行動支援、パーソンセンタードプランニング、連携の方法（治療遵守、紹介の方法など）

**QASP-Sのタスクリスト: B-2, B-3, B-4, B-5, B-6, QBAのタスクリスト: B-2, B-3, B-4, B-5, B-6**

**ユニット 2: ASDの基礎知識、データ収集、スキル習得入門編 (45 時間15 週)**

**ASDの基礎知識- 計15 時間 (5 週)**

第一週 (3 時間)

2-1. ASDに共通の特徴と障害、主要な障害が3つあるスペクトラム障害としての自閉症、自閉症スペクトラム障害に関連するDSM-IVとDSM-V

**QASP-Sのタスクリスト: A-1, QBAのタスクリスト: A-1, A-2**

第二週 (3 時間)

2-2. 発達のマイルストーン

**QASP-Sのタスクリスト: A-3 QBAのタスクリスト: A-1, A-2**

第三週 (3 時間)

2-3. 自閉症の診断プロセス、早期診断に用いられる「危険信号」、日本との比較

**QASP-Sのタスクリスト: A-4, QBAのタスクリスト: A-3**

第四週 (3 時間)

2-4. ASDの診断に用いられるアセスメント、目標設定

**QASP-Sのタスクリスト: A-4, QBAのタスクリスト A-8**

第五週 (3 時間)

2-5. 次の事柄の同定と理解：ASDに関連する併存疾患、ASDに関連するCDCの危険因子と併存疾患、ASDの危険因子、鑑別診断においてどのように、どのような場合に障害が一般的にほかの診断に関連するか（学習障害、処理障害など）。

**QASP-Sのタスクリスト: A-2, QBAのタスクリスト: A-4, A-6, A-7**

**データ収集と分析-I 計20 時間 (7週)**

第六週 (3 時間)

2-6. 行動の測定可能な次元／測定の種類（例：頻度／率、持続時間、力／マグニチュード、反応潜時、IRT反応間時間

**QASP-Sのタスクリスト: G-1, QBAのタスクリスト: G-1**

第七週 (3 時間)

2-7. 連続および非連続の測定システム（例：部分インターバル記録、全インターバル記録、瞬間タイムサンプリング）

**QASP-Sのタスクリスト: G-4, H-6, QBAのタスクリスト: G-2, G-5**

第八週 (3 時間)

2-8. ABA のグラフの種類

**QASP-Sのタスクリスト: G-2, QAB task list: G-3**

第九週 (3 時間)

2-9. データ収集方法、データシートの種類

**QASP-Sのタスクリスト: G-3**

第十週 (3 時間)

2-10. IOAの種類（例：全カウントIOA、試行別IOA）

**QASP-Sのタスクリスト: G-5, QBAのタスクリスト: G-7**

第十一週 (3 時間)

2-11. ビジュアル分析、グラフィック表示（トレンド、レベル、変動性など)

**QASP-Sのタスクリスト: G-6 QBAのタスクリスト: G3, G-4**

第十二週 (2 時間)

2-12. 信頼できる測定の特徴（信頼性、正確性、妥当性など）、測定の検証

**QASP-Sのタスクリスト: G-7 QBAのタスクリスト: G-6**

 **スキル習得入門-計 10 時間 (3 週)**

第十三週 (3 時間)

2-13. 治療計画プロトコルI（例：スキル習得領域、目標作成基準、客観的に測定可能な習得基準、目標、短期・長期ゴール）

**QASP-Sのタスクリスト: E-1 QBAのタスクリスト: E-1**

第十四週 (3 時間)

2-14. 治療計画 プロトコルII（スキル習得領域、プロービング、維持、般化）、トポグラフィーと機能の比較

**QASP-Sのタスクリスト: E-1 QBAのタスクリスト : E-1, E-2**

第十五週 (4 時間)

2-15. ABAの指導・教育方法論（例：PRT、NET、DTT、機会利用型指導）

**QASP-Sのタスクリスト: E-5, QBAのタスクリスト: E-5, E-11**

**ユニット 3: スキル習得と行動変容の応用 (45時間15 週)**

第一週Week One (3 時間)

3-1項随伴性、行動の機能と行動機能評価、フォーム

**QASP-Sのタスクリスト: C-1, F-6,H-2, H-3, QBAのタスクリスト: C-1,H-1**

第二週 (3 時間)

3-2 刺激の使い方（制御、トランスファー、脅威など)

**QASP-Sのタスクリスト: E-5, QBAのタスクリスト: E-5**

第三週 (3 時間)

3-3. プロンプトとプロンプトフェーディング、プロンプト依存性、エラー修正方法

**QASP-Sのタスクリスト: E-3, E-4 QBAのタスクリスト: E-3, E-6**

第四週 (3 時間)

3-4. 先行戦略I（例：プライミング、選択、行動のモメンタム)

**QASP-Sのタスクリスト: D-1, QBAのタスクリスト: D-1**

第五週 (3 時間)

3-5. 先行戦略II（視覚支援、視覚活動スケジュール、プレマックの原理)

**QASP-Sのタスクリスト: D-1, QBAのタスクリスト: D-1**

第六週 (3 時間)

3-6. 先行戦略III（環境修正、TEACCH、構造化）

**QASP-Sのタスクリスト: D-1, QBAのタスクリスト: D-1**

第七週 (3 時間)

3-7. 機能的コミュニケーショントレーニング、AACアダプティブ・オーグメンタティブ・コミュニケーション（PECS、アプリなど）

**QASP-Sのタスクリスト: D-3, QBAのタスクリスト: D-4, D-5**

第八週 (3 時間)

3-8. 設定事象の影響、環境改変

**QASP task list: D-1, D-4, QBAのタスクリスト: D-6**

第九週 (2 時間)

3-9. 動機付け操作（喚起、減少など）に対する効果、NCR非随伴性強化手順

**QASP task list: D-1, D-2, D-4, QBAのタスクリスト: D-2, D-3, D-6**

第十週 (4 時間)

3-10. 言語行動（マンド、タクト、聞き手反応、イントラバーバル、模倣の教え方）

**QASP-Sのタスクリスト: C-11, E-5, QBAのタスクリスト: E-7, E-8**

第十一週 (3 時間)

インストラクション・コントロール（コンプライアンス／リスナー・トレーニング）、模倣訓練、音声模倣と音声プロファイリング

**QBAのタスクリスト: E-5 QBAのタスクリスト: E-8**

第十二週 (3 時間)

3-11. 課題分析、連鎖化/ABAの指導・教育方法論)

**QASP-Sのタスクリスト: E-5, QBAのタスクリスト: E-9**

第十三週 (3 時間)

3-12. 刺激選好評価と強化子評価の種類（例：限界と利点、実施方法)

**QASP-Sのタスクリスト: H-1. QBAのタスクリスト: H-1**

第十四週 (3 時間)

3-13. プログラム成功のための社会的・文化的要因、ペアレントトレーニング

**QASP-Sのタスクリスト: E-2, I-7 QBAのタスクリスト : I-5**

第十五週 (3 時間)

3-15. 刺激等価性

**QBAのタスクリスト: E-12**

**ユニット 4: 行動低減介入とパフォーマンスマネージメント**

**(45 時間 15 週)**

第一週 (3 時間)

4-1. 行動介入計画の構成要素、緊急時のプロトコル

**QASP-Sのタスクリスト: F-1, H-2 QBAのタスクリスト : F-1, H-1**

第二週 (3 時間)

4-2. 操作的定義の基準、ベースラインデータ;

**QASP-Sのタスクリスト: H-6 QBAのタスクリスト: G-2**

第三週 (4 時間)

4-3. 機能に基づく行動低減のためのアセスメントツール（例：直接（記述的）および間接的なアセスメントを含む行動アセスメントの構成要素とその利点・限界、行動機能評価FBAの定義と構成要素、行動アセスメント・スケール（面接とスケ―ル）、ABCチャート。

**QASP-Sのタスクリスト: F-6, H-2, H-6 QBAのタスクリスト: F-1, H-1**

第四週 (3 時間)

4-4. 分化強化手続きと NCR非条件的強化

**QASP-Sのタスクリスト: F-4 QBAのタスクリスト: F-4**

第五週 (3 時間)

4-5弱化手続き (例、タイムアウト、レスポンスコスト)

**QASP-Sのタスクリスト: F-3 QBAのタスクリスト: F-3**

第六週 (3 時間)

4-6.行動契約

**QASP-Sのタスクリスト: F-5 QBAのタスクリスト: F-5**

第七週 (3 時間)

4-7. PBS、環境分析、エコロジー・アセスメント

**QBAのタスクリスト: F-3, H-5 QBAのタスクリスト: F-1, H-1**

第八 週 (3 時間)

4-8.トークンエコノミー

**QASP-Sのタスクリスト: F-2 QBAのタスクリスト: F-2**

第九週 (3 時間)

4-9. 随伴性契約の構成要素；行動契約

**QASP-Sのタスクリスト: F-8 QBAのタスクリスト: F-7**

第十週 (3 時間)

4-10. 集団随伴性

**QASP-Sのタスクリスト: F-7 QBAのタスクリスト: F-6**

第十一週 (3 時間)

4-11. 行動の機能分析

**QASP-Sのタスクリスト: F-6H-2, QBA F-1,H-1**

第十二週 (3 時間)

4-12. 行動低減介入に関する倫理的配慮

**QASP-Sのタスクリスト F-9 QBAのタスクリスト: F-9**

第十三週 (3 時間)

4-13. スキル実現のための戦略

**QBAのタスクリスト: E-7**

第十四週 (3 時間)

4-14. 早期集中行動介入の構成要素と実施方法

**QASP-Sのタスクリスト: F-1,, E-1, 2, 3, 4, 5, QBA E-1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12.**

第十五週 (2 時間)

4-15. 自己管理

**QASP-Sのタスクリスト: F-1, F-8, F-9, QBAのタスクリスト: E-10**

**トレーニングとスーパービジョン**

**8時間集中トレーニング**

1. 治療と手順の完全性の監視（1時間）、QASP-SのタスクリストI-1

2. 観察者間ドリフトと観察反応（1時間）、QASP-Sのタスクリスト I-2

3. 観察者間の一致の検証方法（1時間）、QASP-Sのタスクリスト1-3

4. 訓練手順と行動技能訓練BST（1時間）、QASP-SのタスクリストI-4

5. 　　パフォーマンス評価（例：フィードバック、コラボレーション、リエゾン、コミュニケーショ

ン）（1h）、QASP-SのタスクリストI-5

6. 　ケアの調整（例：親のトレーニング、連携、リエゾン、一般的にわかりやすいコミュニケーション）（1h） QASP-Sのタスクリスト I-6

7. 社会文化的価値（考慮事項）（1時間）、QASP-Sのタスクリスト I-7

8. 試験（1時間） QASP-Sのタスクリスト I-1-7

**必須教科書とリソース（追加あり）**

# 「行動分析家の倫理―責任ある実践へのガイドライン」[ジョン・ベイリー](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_1?ie=UTF8&field-author=%E3%82%B8%E3%83%A7%E3%83%B3%E3%83%BB%E3%83%99%E3%82%A4%E3%83%AA%E3%83%BC&text=%E3%82%B8%E3%83%A7%E3%83%B3%E3%83%BB%E3%83%99%E3%82%A4%E3%83%AA%E3%83%BC&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (著), [メアリー・バーチ](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_2?ie=UTF8&field-author=%E3%83%A1%E3%82%A2%E3%83%AA%E3%83%BC%E3%83%BB%E3%83%90%E3%83%BC%E3%83%81&text=%E3%83%A1%E3%82%A2%E3%83%AA%E3%83%BC%E3%83%BB%E3%83%90%E3%83%BC%E3%83%81&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (著), [日本行動分析学会行動倫理研究会](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_3?ie=UTF8&field-author=%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%A1%8C%E5%8B%95%E5%88%86%E6%9E%90%E5%AD%A6%E4%BC%9A%E8%A1%8C%E5%8B%95%E5%80%AB%E7%90%86%E7%A0%94%E7%A9%B6%E4%BC%9A&text=%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%A1%8C%E5%8B%95%E5%88%86%E6%9E%90%E5%AD%A6%E4%BC%9A%E8%A1%8C%E5%8B%95%E5%80%AB%E7%90%86%E7%A0%94%E7%A9%B6%E4%BC%9A&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (翻訳)　第三版。二瓶社。2015。

# 「応用行動分析学 」 [ジョン・O・クーパー](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_1?ie=UTF8&field-author=%E3%82%B8%E3%83%A7%E3%83%B3%E3%83%BBO%E3%83%BB%E3%82%AF%E3%83%BC%E3%83%91%E3%83%BC&text=%E3%82%B8%E3%83%A7%E3%83%B3%E3%83%BBO%E3%83%BB%E3%82%AF%E3%83%BC%E3%83%91%E3%83%BC&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (著), [ティモシー・E・ヘロン](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_2?ie=UTF8&field-author=%E3%83%86%E3%82%A3%E3%83%A2%E3%82%B7%E3%83%BC%E3%83%BBE%E3%83%BB%E3%83%98%E3%83%AD%E3%83%B3&text=%E3%83%86%E3%82%A3%E3%83%A2%E3%82%B7%E3%83%BC%E3%83%BBE%E3%83%BB%E3%83%98%E3%83%AD%E3%83%B3&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (著), [ウイリアム・L・ヒューワード](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_3?ie=UTF8&field-author=%E3%82%A6%E3%82%A4%E3%83%AA%E3%82%A2%E3%83%A0%E3%83%BBL%E3%83%BB%E3%83%92%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%83%AF%E3%83%BC%E3%83%89&text=%E3%82%A6%E3%82%A4%E3%83%AA%E3%82%A2%E3%83%A0%E3%83%BBL%E3%83%BB%E3%83%92%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%83%AF%E3%83%BC%E3%83%89&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (著), [中野 良顯](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_4?ie=UTF8&field-author=%E4%B8%AD%E9%87%8E+%E8%89%AF%E9%A1%AF&text=%E4%B8%AD%E9%87%8E+%E8%89%AF%E9%A1%AF&sort=relevancerank&search-alias=books-jp)（翻訳）第2版。明石書店。2013。

# 「自閉症児と絵カードでコミュニケーションーPECSとAAC－第２版」 [アンディ・ボンディ](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_1?ie=UTF8&field-author=%E3%82%A2%E3%83%B3%E3%83%87%E3%82%A3%E3%83%BB%E3%83%9C%E3%83%B3%E3%83%87%E3%82%A3&text=%E3%82%A2%E3%83%B3%E3%83%87%E3%82%A3%E3%83%BB%E3%83%9C%E3%83%B3%E3%83%87%E3%82%A3&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (著), [ロリ・フロスト](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_2?ie=UTF8&field-author=%E3%83%AD%E3%83%AA%E3%83%BB%E3%83%95%E3%83%AD%E3%82%B9%E3%83%88&text=%E3%83%AD%E3%83%AA%E3%83%BB%E3%83%95%E3%83%AD%E3%82%B9%E3%83%88&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (著), [園山繁樹](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_3?ie=UTF8&field-author=%E5%9C%92%E5%B1%B1%E7%B9%81%E6%A8%B9&text=%E5%9C%92%E5%B1%B1%E7%B9%81%E6%A8%B9&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (翻訳), [竹内康二](https://www.amazon.co.jp/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_4?ie=UTF8&field-author=%E7%AB%B9%E5%86%85%E5%BA%B7%E4%BA%8C&text=%E7%AB%B9%E5%86%85%E5%BA%B7%E4%BA%8C&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (翻訳), [門眞一郎](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_5?ie=UTF8&field-author=%E9%96%80%E7%9C%9E%E4%B8%80%E9%83%8E&text=%E9%96%80%E7%9C%9E%E4%B8%80%E9%83%8E&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (翻訳)　 二瓶社。2020。

# 「問題行動解決支援ハンドブック―子どもの視点で考える」。 [ロバート・E. オニール](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_1?ie=UTF8&field-author=%E3%83%AD%E3%83%90%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%BBE.+%E3%82%AA%E3%83%8B%E3%83%BC%E3%83%AB&text=%E3%83%AD%E3%83%90%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%BBE.+%E3%82%AA%E3%83%8B%E3%83%BC%E3%83%AB&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (著), [リチャード・W. アルビン](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_2?ie=UTF8&field-author=%E3%83%AA%E3%83%81%E3%83%A3%E3%83%BC%E3%83%89%E3%83%BBW.+%E3%82%A2%E3%83%AB%E3%83%93%E3%83%B3&text=%E3%83%AA%E3%83%81%E3%83%A3%E3%83%BC%E3%83%89%E3%83%BBW.+%E3%82%A2%E3%83%AB%E3%83%93%E3%83%B3&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (著), [キース ストーレイ](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_3?ie=UTF8&field-author=%E3%82%AD%E3%83%BC%E3%82%B9+%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%BC%E3%83%AC%E3%82%A4&text=%E3%82%AD%E3%83%BC%E3%82%B9+%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%BC%E3%83%AC%E3%82%A4&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (著), [ロバート・H. ホーナー](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_4?ie=UTF8&field-author=%E3%83%AD%E3%83%90%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%BBH.+%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%8A%E3%83%BC&text=%E3%83%AD%E3%83%90%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%BBH.+%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%8A%E3%83%BC&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (著), [ジェフリー・R. スプラギュー](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_5?ie=UTF8&field-author=%E3%82%B8%E3%82%A7%E3%83%95%E3%83%AA%E3%83%BC%E3%83%BBR.+%E3%82%B9%E3%83%97%E3%83%A9%E3%82%AE%E3%83%A5%E3%83%BC&text=%E3%82%B8%E3%82%A7%E3%83%95%E3%83%AA%E3%83%BC%E3%83%BBR.+%E3%82%B9%E3%83%97%E3%83%A9%E3%82%AE%E3%83%A5%E3%83%BC&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (著), [J・ステファン ニュートン](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_6?ie=UTF8&field-author=J%E3%83%BB%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%95%E3%82%A1%E3%83%B3+%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%B3&text=J%E3%83%BB%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%95%E3%82%A1%E3%83%B3+%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%83%BC%E3%83%88%E3%83%B3&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (著), [茨木 俊夫](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_7?ie=UTF8&field-author=%E8%8C%A8%E6%9C%A8+%E4%BF%8A%E5%A4%AB&text=%E8%8C%A8%E6%9C%A8+%E4%BF%8A%E5%A4%AB&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (監修), [Robert E. O’Neill](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_8?ie=UTF8&field-author=Robert+E.+O%E2%80%99Neill&text=Robert+E.+O%E2%80%99Neill&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (原著), [Keith Newton,J.Stephen〉〈Storey](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_9?ie=UTF8&field-author=Keith+Newton%2CJ.Stephen%E3%80%89%E3%80%88Storey&text=Keith+Newton%2CJ.Stephen%E3%80%89%E3%80%88Storey&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (原著), [Richard W. Albin](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_10?ie=UTF8&field-author=Richard+W.+Albin&text=Richard+W.+Albin&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (原著), [Robert H. Horner](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_11?ie=UTF8&field-author=Robert+H.+Horner&text=Robert+H.+Horner&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (原著), [Jeffrey R. Sprague](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_12?ie=UTF8&field-author=Jeffrey+R.+Sprague&text=Jeffrey+R.+Sprague&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (原著), [三田地 昭典](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_13?ie=UTF8&field-author=%E4%B8%89%E7%94%B0%E5%9C%B0+%E6%98%AD%E5%85%B8&text=%E4%B8%89%E7%94%B0%E5%9C%B0+%E6%98%AD%E5%85%B8&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (翻訳), [三田地 真実](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_14?ie=UTF8&field-author=%E4%B8%89%E7%94%B0%E5%9C%B0+%E7%9C%9F%E5%AE%9F&text=%E4%B8%89%E7%94%B0%E5%9C%B0+%E7%9C%9F%E5%AE%9F&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (翻訳) 学苑社。2003。

# 「自閉症児の親を療育者にする教育―応用行動分析学による英国の実践と成果」[ミッキー キーナン](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_1?ie=UTF8&field-author=%E3%83%9F%E3%83%83%E3%82%AD%E3%83%BC+%E3%82%AD%E3%83%BC%E3%83%8A%E3%83%B3&text=%E3%83%9F%E3%83%83%E3%82%AD%E3%83%BC+%E3%82%AD%E3%83%BC%E3%83%8A%E3%83%B3&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (著), [カローラ ディレンバーガー](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_2?ie=UTF8&field-author=%E3%82%AB%E3%83%AD%E3%83%BC%E3%83%A9+%E3%83%87%E3%82%A3%E3%83%AC%E3%83%B3%E3%83%90%E3%83%BC%E3%82%AC%E3%83%BC&text=%E3%82%AB%E3%83%AD%E3%83%BC%E3%83%A9+%E3%83%87%E3%82%A3%E3%83%AC%E3%83%B3%E3%83%90%E3%83%BC%E3%82%AC%E3%83%BC&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (著), [ケン・P. カー](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_3?ie=UTF8&field-author=%E3%82%B1%E3%83%B3%E3%83%BBP.+%E3%82%AB%E3%83%BC&text=%E3%82%B1%E3%83%B3%E3%83%BBP.+%E3%82%AB%E3%83%BC&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (著), [Mickey Keenan](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_4?ie=UTF8&field-author=Mickey+Keenan&text=Mickey+Keenan&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (原著), [Karola Dillenburger](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_5?ie=UTF8&field-author=Karola+Dillenburger&text=Karola+Dillenburger&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (原著), [Ken P. Kerr](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_6?ie=UTF8&field-author=Ken+P.+Kerr&text=Ken+P.+Kerr&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (原著), [清水 直治](https://www.amazon.co.jp/-/en/s/ref%3Ddp_byline_sr_book_7?ie=UTF8&field-author=%E6%B8%85%E6%B0%B4+%E7%9B%B4%E6%B2%BB&text=%E6%B8%85%E6%B0%B4+%E7%9B%B4%E6%B2%BB&sort=relevancerank&search-alias=books-jp) (翻訳) 二瓶社　2015。

ABAI <https://www.abainternational.org/welcome.aspx>

Journal of Applied Behavior Analysis <https://onlinelibrary.wiley.com/journal/19383703>

Simple Steps Autism <https://simplestepsautism.com/>

QABA <https://qababoard.com/>

日本認知行動療法学会：<http://jabt.umin.ne.jp/>

日本行動分析学会：<https://j-aba.jp/>